

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(千葉県第1区)

千葉県選挙管理委員会

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan
連合千葉推薦

政権交代 暮らしを救う道

4つのシフトで
一人ひとりの所得と、一人ひとりへの教育投資を増やし、活力あふれる心豊かな社会の構築を

たじま要の基本政策



立憲民主党公認
たじま要
かなめ

たじま要のプロフィール

1961年 9月22日生まれ
1985年 東京大学法学部卒業
NTT、世界銀行グループ国際金融公社(IFC)、フィリピン通信事業会社などを経験。米国ペンシルベニア大学ウォートンスクールにてMBA取得
2003年 民主党公認候補として衆議院選挙初当選
2010年 経済産業大臣政務官に就任
2011年 原子力災害現地対策本部長として福島県に駐在
2016年 議員立法として再犯防止法、自転車活用推進法、特別養子縁組促進法の成立を実現
2020年 立憲民主党結党に参画。科技特委員長、総務委員、党環境エネルギー調査会長
2021年 7期目の当選
2024年 経済産業委員会/原子力問題調査特別委員会 次野田内閣の経済産業大臣を拝命

世襲も裏金もない政治

早くも石破首相は国会議論についての「有言不実行」で国民を欺いてしまいました。はっきりした事は、自民党政権には裏金問題の根本解決は、絶対に、できないということです。世襲問題と合わせて最終決着をつけるためにも、一日も早く政権交代を実現しなければなりません。
そして、安倍政権以来の間違った国づくりにピリオドを打ち、この国の衰退を止め、全ての人が幸せを実感できる国にしていかなければなりません。一步一步、国民の皆様の手を繋ぎ取り、遠くない将来に日本の舵取りを担うことができるよう、引き続き全力で精進を続けて参ります。

田嶋 幸

ヒューマンシフト HUMAN SHIFT

人を大切に、人に投資し、人づくりを最重視する日本

子ども・子育てや介護、そして人づくり全般への予算配分や投資、制度的な拡充を他の先進国並みに強化し、同時に、世界有数の教育立国日本を実現します。また、被選挙権も選挙権と同様に18歳以上に引き下げ、若い人の政治の積極的な参加を推進します。

アジアシフト ASIA SHIFT

アジア諸国と補い合いながら、新たな豊かさや安心をつくる日本

わが国の文化・伝統と科学技術に根ざしたモノやサービス、そして人づくりをアジアに広げていきます。人的交流の増加は、将来の産業力と地域安全保障の土台作りと位置づけます。

グリーンシフト GREEN SHIFT

市民参加・地域主導で、「自然エネルギー立国」を実現する日本

再エネや省エネ、蓄電池、水素など、技術革新の社会実装をエネルギー・環境分野などで加速推進します。資源の海外依存を減らし、中小・小規模企業の事業機会や、人々の雇用と所得を増やします。持続可能な第一次産業の復権も果たしていきます。

デジタルシフト DIGITAL SHIFT

防災・減災を含めデジタルを活用して課題解決に挑む日本

デジタル教育とリカレント教育を強化し、環境・エネルギーや医療・介護分野、第一次産業や観光などあらゆる分野にデジタル化とIT技術の導入を推進します。情報通信ネットワークへの強靱化投資の拡大を推進します。

公式ウェブサイト 各種ソーシャルメディアでも情報発信中! LINE公式 各種SNSアカウント: Instagram (tajima.kaname), Facebook (kanametajima), Twitter (tajimakaname)

自民党政治を天もとから変えます

裏金ノー! 暮らし優先・平和な日本を



日本共産党
渡部まさし
わたなべ

非正規の不安定雇用を長く体験した。学生時代に参加した社会運動の経験で、労組と共に不払いの残業代を解決したこともあります。賃上げと労働時間短縮、社会保障充実へ全力つきます。

財界・大企業優遇から暮らし優先へ

- 「失われた30年」は、財界・大企業の目先の利益を優先した結果です。日本共産党は「経済再生プラン」で、抜本改革を提唱します。
- 最低賃金1500円以上
- 大企業の内部留保に課税し、10兆円で中小企業を支援
- 消費税減税、インボイス廃止
- 学費ゼロ、給食費無償化
- 食料自給率アップ、価格保障と所得補償で農家を守る

軍備強化ではなく対話による平和外交を

- 危険な「戦争国家」づくりを止め、憲法9条を生かした外交へ全力。
- 核兵器禁止条約に署名・批准
- 米軍辺野古基地の建設中止
- 安保法制・戦争法を廃止

気候危機の打開、ジェンダー平等を

裏金づくりをもとから絶つ企業・団体献金は全面禁止!

「しんぶん赤旗」がスクープ裏金事件の真相究明を
政治資金パーティーに名を借りて、企業・団体からお金を集め、収支報告せずに違法なヤミ金にしていた自民党の組織ぐるみの犯罪行為であり、許されません。徹底究明は不可欠です。

党創立102年
日本共産党はめざします
搾取をなくし、自由な時間を取り戻し、広げて、人間の自由で全面的発展が可能になる社会をめざします。

国民とともに政治を動かす確かな力 **日本共産党** とお書きください

プロフィール●1978年北海道生まれ。函館高専卒業、学習院大文学部中退。気象会社の非正規職員、団体職員として働く。現在、党千葉1区国政対策委員長。

あなたが誇れる日本へー強さと優しさとー



かどやま **門山ひろあき**
自民党公認

衆議院議員として約12年間、経済の再生や、安全保障上の課題等に正面から取り組んでまいりました。
「あなたが誇れる日本へー 未来の子どものために、豊かで自律した、誇りある国づくりを目指します。」

1 デフレ脱却に向けた経済対策

当面の物価高への対応として、食料品、エネルギー等生活必需品の高騰に対して必要な財政支出を行ない、国民生活を守ります。物価高を上回る賃金上昇を促すことで個人消費を拡大し、デフレからの完全脱却を目指します。

2 強い経済の再生・「科学技術立国日本」の実現

日本が今後も繁栄を続けるためには、日本経済成長の原動力をつくり出し、強い経済を再生しなければなりません。
デジタル化・グリーン化をはじめ、EV(電気自動車)、半導体、産業用ロボット、ナノテク、医療、蓄電池技術、6G、人工光合成等の成長分野への投資・人材育成を推進し、日本の世界的な競争力を高め、「科学技術立国日本」を実現します。

3 確かな安全保障・外交政策

ロシアによるウクライナ侵略のような、力による一方的な現状変更は国際秩序の根幹を揺るがすものです。中国による海洋進出や北朝鮮による弾道ミサイル発射実験および核実験等、厳しさを増す安全保障環境の中、東アジアにおいても有事への備えをしておかなければなりません。国民の生命と財産を守り、日本の平和と繁栄を確かなものにできるのは自民党しかありません。
また、憲法に自衛隊を明確に位置付けるべく、憲法改正に取り組みます。

4 危機管理体制の強化

①激甚化する風水害や切迫する巨大地震等の大規模自然災害、②サイバー攻撃のような新しい脅威、そして③将来の感染症危機への対応のために、平時からの備えとして危機管理を所管する常設の省庁の設置が急務です。防災減災・防疫・サイバーセキュリティといった危機対応を専門とする人材を育成し、中長期的視点に立って人命、財産の被害の防止・最小化を図ります。

5 社会的に弱い立場の方々に対し優しい国づくり・子育て支援等

持続可能な安定的な社会保障制度を確立し、高齢者、障害者、疾病のある方々等を含めすべての国民がいそいそと安心して暮らせる社会の実現に努めます。
急速に進む少子化を静かなる有事と認識し、子育て世帯への支援強化等を実現します。

門山ひろあきプロフィール
●昭和39年9月3日生
●千葉市立緑町中学校卒業
●千葉県立千葉高校卒業
●中央大学法学部法律学科卒業
●弁護士(現職)
●千葉市障害者専門相談事業専任相談員
●千葉家庭裁判所家事調停委員
●自民党千葉県第一選挙区支部長(現職)
●衆議院議員4期
●法務副大臣(現職)

自民党 公明党推薦
比例代表は自民党または公明党へ

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(千葉県第1区)

千葉県選挙管理委員会

古い政治を打ち破れ。



日本維新の会

よだ

かずたか

実
で地域の皆さまへ
貢献します



- この4年で千葉市内に5カ所のクリニックを開設
- 千葉市内で新型コロナワクチン1万人接種実施
- 有料老人ホーム等の施設入居者への新型コロナワクチン接種を実施
- 発熱外来を千葉市内で2カ所実施
- 新型コロナ陽性患者への訪問診療を実施



- 千葉市内最大級の訪問看護介護ステーション運営
- 新型コロナ陽性患者への訪問看護を実施
- 在宅医療介護のワンストップ化を実現(看護・介護)



- 千葉市内に認可保育園6園(うち事業所内保育園3園)(うち1園は医療的ケア児受け入れ可能)
- 企業主導型保育事業(千葉市と船橋市にそれぞれ1園)
- 千葉市稲毛区で待機児童ゼロ達成
- 千葉市内に民間学童保育4校開設(英語環境による学童保育)



よだ かずたか
プロフィール

- 1974年 東京都葛飾区生まれ
- 1982年 米国ロサンゼルス K・L・Carver School 第2学年修了
- 1987年 葛飾区立末広小学校 卒業
- 1990年 葛飾区立新宿中学校 卒業
- 1993年 帝京高等学校 卒業
- 1998年 専修大学法学部 法律学科 卒業

現場の声を国政に!

千葉で起業して14年、私が「実業」で実現させたこと、そしてこれから実現したいこと。行政難民を救うべく、現在の事業を縦割りから、全業種横串をさせた事業実績を基に、行政の力と民間の力を融合し、地域包括ケアシステムの実現へ。

日本をなめるな!



上がる物価と税金、上がらない給料と気分。もう先進国と名乗れない経済の低迷、世界に誇るべき技術力を持つ日本中小企業の衰退。自分たちの利益と保身にしか興味がない政治家の劣化。真実を報道しないマスコミ。止まらぬ少子化、消えゆく地方。輸入頼みの日本の食卓。後回しにされる環境保護。解決しないエネルギー問題。いじめや自殺が絶えない学校や会社。子供も大人もどんどん生きにくくなる社会。こうした日本の弱体化を待っていたかのように、土地もインフラも企業も外国資本に買われ、大量の移民が流入する。このままでは日本が日本でなくなる。もう見過ごしてなんていられない。私たちはまだやれる。日本の未来を諦めない。

41歳

参政党公約2024 3つの決意と7つの行動

決意 1 奪われる日本の国土と富を護り抜く。

行動 1 積極財政と減税による経済成長で失われた30年に終止符を打つ。

行動 2 外国資本による日本の買収と過度な移民受け入れに歯止めをかける。

決意 2 失われる日本の食と健康を護り抜く。

行動 3 輸入依存から脱却し食料危機への備えを強化。

行動 4 ワクチン薬害問題を党をあげて追究し、被害救済申請の負担軽減と審査の迅速化。

決意 3 壊される日本の教育と国家アイデンティティを護り抜く。

行動 5 日本の国柄と国益を守る国家アイデンティティの確立。

行動 6 若者が未来の社会を動かす国へ。16歳からの投票権。

行動 7 自民党の憲法改正案に反対し、国民自らが憲法を創る「創憲」を推進。

比例も参政党へ



上田あつひろ
プロフィール

千葉県野田市生まれ。幼少期から館山市で育ち福祉系専門学校入学。その後千葉市へ転居。学校卒業し介護士として働き始める。現在はケアマネジャーとして尊敬する先輩と稲毛区美浜区を中心に就労中。稲毛区在住。2023年4月千葉県議会議員選挙出馬。2824票獲得。



上田あつひろ

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

この選挙公報は、千葉県第1区選挙公報です。

◎千葉県第1区に属する区域

- 千葉市(中央区)
- (稲毛区)
- (美浜区)

投票日 10月27日(日)

投票時間 午前7時~午後8時

※一部地域を除く

期日前投票・不在者投票は、10月26日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。